

2009年9月18日

フィリップス、日本で医療機器や新サービスの開発に着手

オランダのフィリップスは2010年をメドに日本で新たな医療機器やサービスの開発に着手する。大学病院や医療機器メーカーなど数社と提携し、在宅で患者の健康状態を把握するサービスなどを提供する見通しだ。

同社の医療部門、フィリップスヘルスケアのエリック・シルフェン最高医療事業責任者(CMO)が、日本経済新聞の取材に対し「日本市場の特性やニーズに合った製品・サービスを共同で提供したい」との意向を示した。

=日経産業新聞=